■RD-3425/3426/3427　簡易取扱説明書

録画機の機能の中でよく利用されるものを簡易取扱説明書にまとめております。
詳細については取扱説明書をお読み下さい。

※簡易取扱説明書ではリモコン操作を前提に作成しております。本体ボタンと名称が違う箇所がございますのでご注意下さい。

※パスワードについて※
初期パスワードは設定されておりません。パスワード入力画面が表示されたら
本体の【↵】もしくはリモコンの【OK】を押して下さい。

再生方法

本体もしくはリモコンの【ＰＬＡＹ】を押すと再生が始まります。
外側のダイアルを半時計回りに回転させると巻き戻し、時計回りに回転させると早送りになります。
どちらも回す量によって速度が変化します。
一時停止中にダイアル内側を回すとコマ戻し・コマ送りすることが可能です。

時間指定再生方法

1.【ＳＥＲＣＨ】を押して下さい。
2.【▲】【▼】でカーソルを【日付･時間】にあわせて【OK】を押して下さい。
3.【◀】【▶】でカーソルを移動させ【+】【−】で日時の数値を変更します。
4. 任意の時間に指定し、【OK】を押すと指定した時間から再生が開始します。
※再生中に【 ■ 】を押すことで再生を停止することが出来ます。

ＵＳＢフラッシュメモリへのバックアップ方法

1.ＵＳＢフラッシュを本体前面にあるＨＯＳＴと書かれた差込口に挿入します。
（ＵＳＢフラッシュメモリは事前にＰＣでフォーマットを行って下さい。）
2.【MENU】を押してメニューを開きます。
3.【▲】【▼】でカーソルを【バックアップ】にあわせて【OK】を押して下さい。
4.【▲】【▼】でカーソルを【USB SETUP】にあわせて【OK】を押して下さい。
5.【▲】【▼】でカーソルを【開始】にあわせて【OK】を押して下さい。
6.【◀】【▶】でカーソル移動、【+】【−】で数値の変更を行い開始時間を設定します。
7.【▲】【▼】でカーソルを【サイズ】にあわせて【OK】を押して下さい。
8.【+】【−】を使い、バックアップする容量を調整して下さい。
設定後、【OK】を押して下さい。　※終了時刻が変化します。
9.【▲】【▼】でカーソルを【ＢＡＣＫＵＰ】にあわせて、【OK】を押すとバックアップが開始します。

録画方法

カメラを接続し、電源を入れると自動的に録画が開始されます。
また、【REC】を押すと【緊急録画モード】に切り替わり、画質・コマ数を最高の状態で録画を開始します。
※MENU 設定状態やデュープレックス再生状態では録画はされません。
※トリプレックスに設定すると同時録画再生が可能です。
※録画設定内の上書きが OFF になっていると HDD が満杯になれば録画は停止します。
※出荷時は上書き ON に設定されています。

タイマー録画方法

1.【MENU】を押してメニューを開きます。
2.【▲】【▼】でカーソルを【録画設定】にあわせて【OK】を押して下さい。
3.【▲】【▼】でカーソルを【予約設定】に合わせて【OK】を押して下さい。
4.【+】【−】を押すことにより【A·M·C】というアルファベットが順に表示されますので、録画をされたい時間帯にCのアルファベットを入れて下さい。

予約設定

	日	月	火	水	木	金	土
00-02	- -	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-
02-04	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-
04-06	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-
06-08	-M-	-C-	-C-	-C-	- -	-C-	-M-
08-10	-M-	-C-	-C-	-C-	- -	-C-	-M-
10-12	-M-	-C-	-C-	-C-	- -	-C-	-M-

モード：全部

【-A-】…センサー入力時録画
【-M-】…動体検知録画
【-C-】…連続録画
【- - -】…録画しない

時間帯は 24 時間表記の 2 時間単位で設定できます。
00-12 と 12-24 の 2 画面構成になりますので【▲】【▼】によるカーソル移動、もしくは本体にある【ＮＥＸＴ】を押すことで画面を切り替えることが可能です。

●設定での注意点●

※上記の画面で【ＭＯＤＥ】を押すと設定する曜日・時間帯の設定が行えます。
【全部】→全ての曜日·時間帯で同じ録画設定にします。
【全部消去】→設定を消去します。
【時間セル単位】→曜日・時間共に一番細かく設定が行えます。
【週単位】→曜日単位で設定が行えます。
【時間単位】→時間帯単位で設定が行えます。

1、動体検知で録画する設定に変更します。

①【MENU】を押してメニューを開きます。
②【▲】【▼】でカーソルを【録画設定】にあわせて【OK】を押して下さい。
③【▲】【▼】でカーソルを【予約設定】にあわせて【OK】を押して下さい。

予約設定

	日	月	火	水	木	金	土
00-02	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-
02-04	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-
04-06	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-
06-08	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-
08-10	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-
10-12	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-	-M-

モード：全部

④【+】【−】を押すと【A】【M】【C】の表記が順に切り替わりますので、【M】を選択します。

⑤画面左下にある【モード：○○】を【MODE】を 押して【全部】を選びます。
これで全ての曜日・時間帯で動体検知録画を行う設定になりました。

⑥【MENU】ボタンを 3 回押して通常画面に戻ります。

2、動体検知する範囲の設定を行います。

①【MENU】を押してメニューを開きます。
②【▲】【▼】でカーソルを【構成】にあわせて【OK】を押して下さい。
③【▲】【▼】でカーソルを【カメラ設定】にあわせて【OK】を押して下さい。
④【▲】【▼】でカーソルを【モーション構成設定】にあわせて【OK】を押して下さい。

モーション構成設定

▶ モーション構成
モーションマスク設定

⑤【▲】【▼】でカーソルを【モーション構成】もしくは【モーションマスク設定】にあわせて【OK】を押して次へ進みます。

モーション構成…動きを検知した際の詳細を設定します。（次ページ 3 を参照）
モーションマスク設定…動体検知を行わない範囲の設定を行います。（次ページ 4 を参照）

2、動体検知する範囲の詳細設定（モーション構成について）

モーション構成

チャンネル
▶ 感度調整
モーション表示方法
録画時間
NUMBER OF CELLS TO DETECT

①この画面では詳細の設定を行います。全ての操作は
【▲】【▼】でカーソルを動かし【+】【−】を押して
設定を選択していきます。
※各項目については下記をご確認下さい。

○チャンネル…1 ～ 4
設定するチャンネルを選びます。

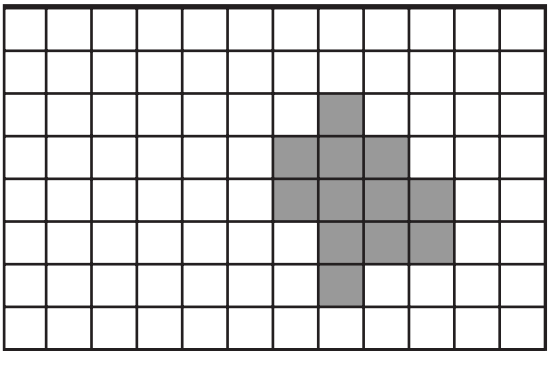
○感度調整…1 ～ 4
1 ～ 4 で調整が可能です。
数字が大きいほど感度が高くなります。

○モーション表示方法…範囲 / セル /OFF
範囲は動体検知した範囲に枠がつきます。
セルは動体検知した範囲に色がつきます。
OFF は動体検知しても何も変化しません。

○録画時間…1 秒～
動体検知が終わってから何秒間録画を継続するかを設定します。

○NUMBER OF CELLS TO DETECT
動体検知するコマ数の設定をします。
※6 コマで設定されている場合、6 コマ以上で動きを検知した時にはじめて録画を開始します。

3、動体検知しない範囲の詳細設定（モーションマスクの設定について）



①この画面では動きを検知しない範囲を設定します。
【▲】【▼】で四角の枠を動かし【+】【−】で検知しない
範囲を選択していきます。
※設定は 1 マスずつ行います。

動体検知をしない設定をした箇所は色が変わります。

…動体検知を行わない箇所
…動体検知を行う箇所

1、パソコンに専用ソフトをインストールします。

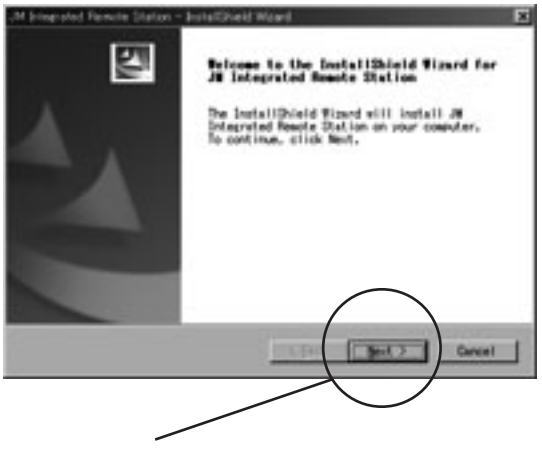
①付属のインストール用 CD をパソコンに入れ、フォルダを開きます。

②起動ファイル【JM_IRS_Setup.exe】をダブルクリックしてインストールを開始します。

※左アイコンが【JM_IRS_Setup.exe】です。

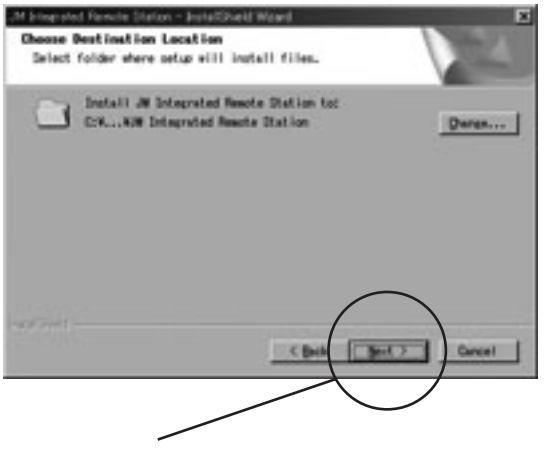
下記イラスト図の流れでインストールを行って下さい。

①



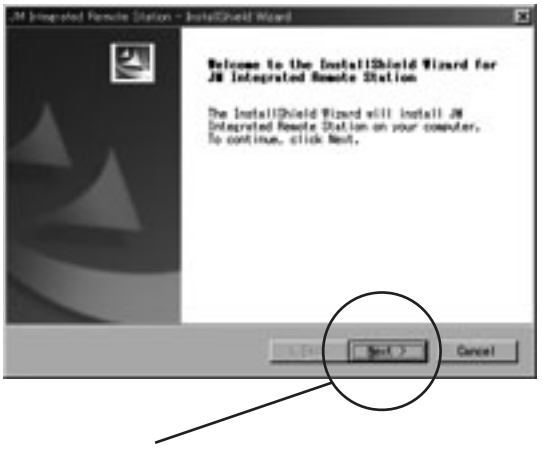
【NEXT】を押して次に進みます。

②



【NEXT】を押して次に進みます。

③



【Install】を押して次に進みます。

④

【Finish】を押して完了です。

インストールが完了すると左のアイコンがデスクトップに表示されます。

2、レコーダーに IP アドレスを設定します。

①【MENU】を押してメニューを開きます。
②【▲】【▼】でカーソルを【外部装置】にあわせて【OK】を押して下さい。
③【▲】【▼】でカーソルを【TCP/IP 設定】にあわせて【OK】を押して下さい。
④【▲】【▼】でカーソルを【IP 構成設定】にあわせて【OK】を押して下さい。

IP 構成設定	
MAC アドレス	00-0A-A2-00-00-00
IP アドレス	192.168.0.000
IP ポート	50000
ゲートウェイ	192.168.0.000
サブネットマスク	255.255.255.255
DHCP 設定	手動

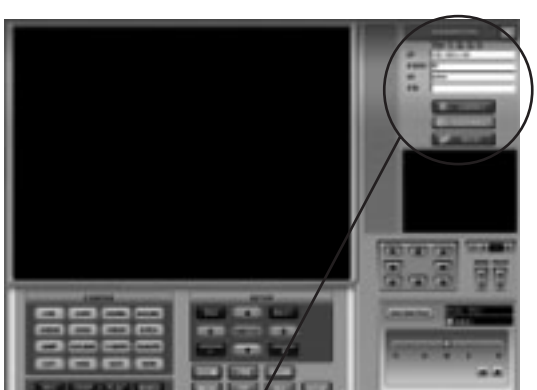
※上図の数値は例です

①IP ADDRESS を割当て受けた IP に変更します。
②IP PORT を設定します。
(50000 番基本値をお勧めします。)
③ゲートウェイを割当てられたゲートウェイに変更します。
④サブネットマスクを割当てられたサブネットマスクに変更します。
⑤全ての設定を終えてメニューを終了します。

3、ネットワークを介して映像を見る場合。

①PC デスクトップにある【JM_IRS】をダブルクリックしてソフトを起動します。

②TRANSMITTER をクリックします。



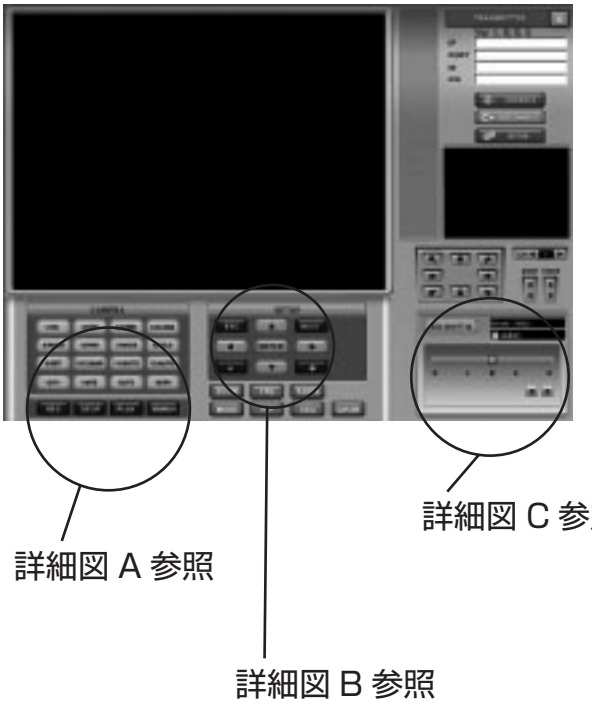
③この箇所に必要な情報を入力します。

IP…レコーダーに設定した IP アドレス
PORT…50000（DVR の設定に合わせて下さい *1）
ID…初期設定の状態で【admin】
PW…初期設定の状態では未入力

*1：LAN でご利用頂く場合も DVR の設定とあわせる必要があります。

上記入力後に【CONNECT】ボタンをクリックするとカメラの映像が表示されます。

4、録画した映像を見る場合。



通常再生

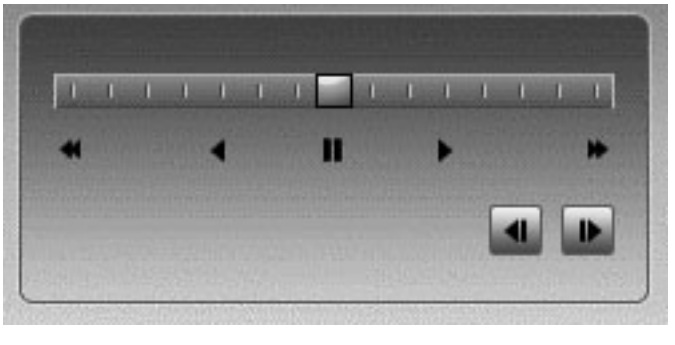
【PLAY】ボタンをクリックすると以前に再生を停止したところから再生が開始します。

時間指定再生

詳細図 A にある【SEACH】を押します。
詳細図 B にある【▲】【▼】で日付・時間を選び【ENTER】をクリックします。
【◀・▶】で選択、【＋・－】で変更を行い再生させたい日時を入力します。
入力が終わったら【ENTER】ボタンを押すと再生が始まります。
また、詳細図 C の箇所で早送り・巻き戻し・一旦停止が可能です。

■詳細図 A
【録画・停止・再生・サーチ】ボタン

■詳細図 B
【十字カーソルキー・＋・－、ENTER】ボタン



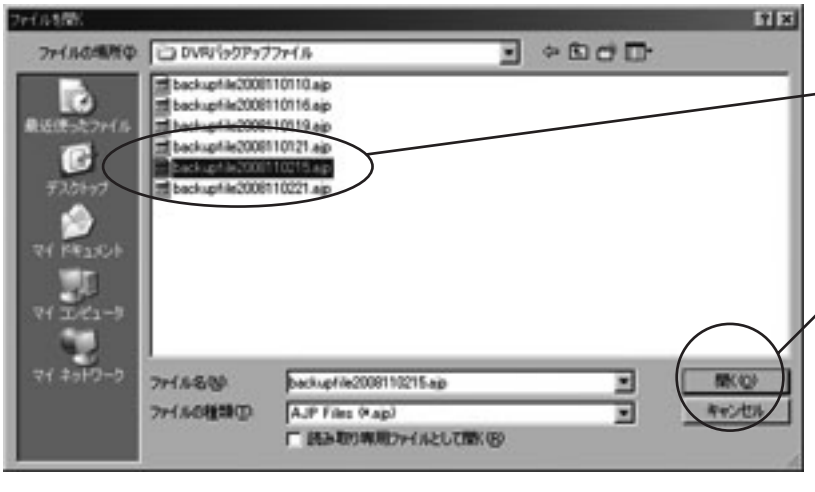
■詳細図 C
【早送り・巻き戻し・一旦停止】ボタン

5、バックアップした映像を見る場合。

①起動ファイル【JM_IRS】をダブルクリックして
ソフトを起動します。
※左アイコンが【JM_IRS】です。

【PLAYER】をクリックします。

【OPEN】をクリックします。



再生するファイルを選択します。

バックアップしたファイルを
選択し、【開く】ボタンをクリック
するとバックアップデータの再生
が開始します。